



山口県立山口博物館だより

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



2019年1月号

◆VRを体験しよう！～「ミニ維新体験館」始まりました

昨年の山口ゆめ花博で好評だった「ミニ維新体験館」のコンテンツが、山口博物館にやってきました。

迫力の幕末維新歴史ドラマや手のひらに映像が浮かび上がる不思議コーナーを始め、特に、幕末期にタイムスリップしたかのような体験ができるVR（バーチャルリアリティ＝仮想体験）は、博物館でも今、大人気です。

小中高生のみなさん※は入館無料です。ぜひ一度体験され、360度仮想現実世界の面白さと、吉田松陰先生や高杉晋作たちの熱い「志」にふれてくださいね。

※6歳以下は体験できません。7歳～12歳までは、保護者の方の同意が必要です。

★体験時間は約7分間です。

★受付で体験の時間予約（15分間隔）をお願いしています。休日などは予約がいっぱいになることもありますので、早めにご来館ください。



手のひらに浮かび上がる映像。吉田松陰先生のお言葉もいただけます。



ミニ維新体験館の隣のスペースには、吉田松陰や長州ファイブと一緒に写真を撮ることができるコーナーもあります。



歴史の常設展示コーナーには、明治150年記念特集展示があり、今しか見ることができない貴重な展示もあります。

◆日食を観望しました！

1月6日(日)、「日食を見る会」が開催されました。朝は小雨が降り、観望は絶望的か！？と思われましたが、日食が始まった8時半過ぎには雲が晴れてきて、一番大きく欠けた9時49分には、冬の青空が広がっていました。新年最初のイベントに参加された約70名の方々からは、「おお〜」という歓声が挙がっていました。太陽望遠鏡で見る太陽は、くっきり大きく欠けており、見る人に強い印象を与えたようです。本年12月26日(木)には、再び山口県で日食が見られます。その時も、観望会を開く予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。



観望者でにぎわう本館屋上



太陽望遠鏡で見た日食



天体望遠鏡の投影板に映る太陽

◆ 1月～2月の講座案内 (詳細・申込みは博物館ホームページからどうぞ)

「ロボット教室(中級)」

内容:条件文を取り入れたロボットプログラミングを行います。

日時:2月17日(日) 10:30~12:00 13:30~15:00

場所:当館(別館)

対象:一般

定員:各20名【要申込】

「化石レプリカ作り」

内容:アンモナイトなどの化石のレプリカを作ります。

日時:2月24日(日) 13:30~15:30

場所:当館(別館)

対象:一般

定員:20名【要申込】

「植物教室『博物館で春を探して調べよう!』」

内容:博物館周辺の春の植物をいろいろな方法で観察します。

日時:3月9日(土) 13:30~15:30

場所:当館(別館)

対象:一般

定員:20名【要申込】

アクセスはこちら



県立山口博物館
ホームページ(QRコード)

詳しくは山口博物館のホームページ
(博物館ガイド、学習の手引き)を御覧
ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町 8-2
TEL 083-922-0294
FAX 083-922-0353